

ノイズ[※]～その大きな脅威～

(※騒音による聴力障害)

❖ セミナー趣旨

近年、騒音による聴力低下は生涯に渡ってQOLを毀損する大きな脅威と認識されてきている。2017年の英国Lancet誌の報告書では、壮年期に難聴があると認知症の発症リスクが1.9倍になるとし、このリスクは喫煙(1.6倍)よりも高い(!)という。2021年のWHOのWorld Report on Hearingでは2050年までに約25億人(世界で4人に1人(!))が難聴を抱えて生活するとし、職業ばく露に加えてヘッドホン/イヤホンによる騒音もその要因とする。これらの多くは職場や日常生活における適切なばく露の管理で予防が可能としている。

騒音障害は直接生命に関わらない。しかし健康管理に関わる多くの関係者が認識を改める必要があるだろう。現代に潜む重大な“サイレント”リスクとして騒音を捉え、効果的な予防対策、職域での取り組み方などを紹介する。騒音職場に関わる産業保健専門職だけではなくすべての事業者・労働者に身近な問題として考えていただきたい。

❖ 開催日時 2025年

7/4 (金)

14:00～17:00
(受付開始 13:45)

❖ 開催方法

現地会場(新横浜)および
ライブ配信

❖ プログラム予定

(敬称略)

■ 部会長(座長)挨拶

橋本 晴男 橋本安全衛生コンサルタント合同会社 社長
デモンストレーションを含む(周波数による聞こえの違い、モスキート音など)

■ 基調講演「身の回りにある騒音のばく露とその影響」

佐々木 直子 佐々木労働衛生コンサルタント事務所 代表

■ 講演1「耳鼻科医の立場から」

和田 哲郎 筑波大学 医学医療系 耳鼻咽喉科 病院教授

■ 講演2「騒音職場における作業環境測定の結果について」

市後崎 隆則 一般財団法人西日本産業衛生会
環境測定センター北九州事業部 課長

■ 講演3「対策について(国内外)」

中原 浩彦 NAOSHコンサルティング 代表

■ 質疑応答・総合討論

❖ お申込み方法

Web サイトより
お申し込みください。

[https://www.e-bio.co.jp/
health-development/](https://www.e-bio.co.jp/health-development/)



参加形態をご選択ください。

①会場参加 ②ライブ配信参加

【参加費】

3,000円/1人 (研究会会員は無料)

【お申込み・お支払い期限】

2025年6月27日(金)

※参加費お支払い方法はWebにてご確認ください。
※参加方法、資料の入手方法などはお申込み確認
後にメールにてお知らせいたします。

※E-mail アドレスはお間違えないよう、ご入力
ください。

※参加者側のアクシデントでご視聴が不可能になっ
た場合、参加費の返金はいたしませんので、ご了
承ください。

お問い合わせ先

NPO法人健康開発科学研究会 事務局

バイオコミュニケーションズ株式会社内

TEL 045-470-8005

E-mail health-development@ii-bio.com

Web

健康開発科学研究会

検索

❖ 会場

バイオコミュニケーションズ(株) 別館 大会議室
横浜市港北区新横浜2-15-12
共立新横浜ビル6F